

夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

2017年冬キャンプ

- 【実施期間】** 2017年12月23日～26日
【開催地】 (株)ブリヂストン保養所 奥多摩園(青梅市)
【参加内訳】 小学生12名、中学生5名、高校生3名、専門学校生1名、大学生ボランティアスタッフ48名(入替り有、OB/OG含む)、社会人スタッフ/協力者15名(看護師含む)

【主な内容】

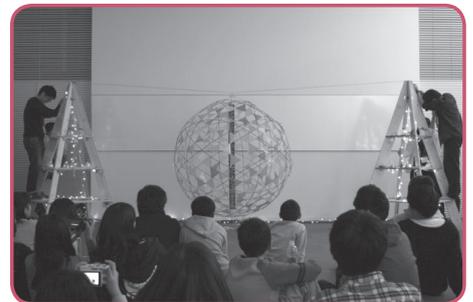
| | |
|--------|---|
| 12月23日 | 開会式、アイスブレイク、ゆめ活:「夢」のつばさで「活躍できる「活」動 |
| 12月24日 | 朝の勉強会、クリスマスボール制作、学生の人生劇場:劇仕立てで語る私の将来、音楽会、クリスマス会 |
| 12月25日 | 朝の勉強会、子どもの企画、未来予想図、ユメトーク |
| 12月26日 | 閉会式、写真スライドショー |

冬のクリスマスキャンプには、サンタさんがプレゼントを抱えて登場します。今年は土日を含んで行われ、学生ボランティアたちに加えて社会人となったOB/OGも大勢集まって、子どもたちの笑顔であふれる3泊4日となりました。

恒例の音楽会で素晴らしい演奏をしてくださったハープ奏者の宮田悠貴さんは、子どもたちにもハープを実際に触らせてくださって、皆、大喜びでした。



東京電機大学の岩城和哉教授の指導によるクリスマスボール作りでは、ビニールハウス用の樹脂ワイヤーを編み上げて、三角形、五角形、六角形が組み合わさって出来上がる大きなボールを作って飾りました。最初は苦戦していた子どもたちでしたが、形になり始めるとその不思議な構造に目を輝かせて作り上げていました。



『学生の人生劇場』では、「大学生たちが現在、どんな夢を描いているか、これまでどんな努力をしてきたか」の動画を劇仕立てに作って子どもたちに見せました。自分の将来をイメージして、日常の様々な事柄に意欲を以て生活してほしいと考えての企画です。これを受けて、『未来予想図』、『ユメトーク』等、子どもたちも想いの整理に取り組み、好評でした。

プロジェクト開始からもうすぐ7年、年齢も徐々に上がって、高校受験などを迎える子も増えたことから、「受験生プログラム」という試みも実施しました。子どもはキャンプを楽しみながらも、自分で決めた時間割で勉強し、学生から苦手科目の指導も受けて頑張っていました。

最後になりましたが、いつも夢のつばさの活動を温かく支えてくださる皆様方に、心より御礼申し上げます。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄附のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※夢のつばさプロジェクトの専用口座です。

ご寄附いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

※恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

連絡先:事務担当 滝澤公子 TEL&FAX:03-5978-5362 Email:tsubasa@npo-ochanomizu.org